

主のゆえに従う

2021年8月29日

ローマ人への手紙 13章1～7節
ペテロの手紙I 2章13～17節

序：祈祷会で学んでいるローマ書

1～11章 = 教理 (何を信じるか)
12～16章 = 実践 (信じた者がどう生活するか)

12章 神に対して 信仰者に対して 教会外の人に対して
13章 国家・為政者に対して 隣人に対して

今朝は 13・1～7 国家・為政者に対して から、みことばに聴こう
世界(私たち)は、すでに有事に突入して2年近く経つ
それは現実(知りたくても、知りたくなくても/美しいことも邪悪なことも)
コロナウイルスのパンデミック

中共の侵略、浸透 アメリカの権威失墜
ウイグル、香港、台湾 アフガニスタン 不法入国者激増
オリンピック・パラリンピック 困難な時代

目を覚まし、知り、考え、決断、行動が求められる(自覚、能動的意思決定に基く

キリスト者は、神の視点・お考え・約束 > 自分や人、この世の視点・考え
人間同士の意見交換・議論で解決しない

∴神が創造者・統治者 ⇒ 計画と目的を持って摂理により導き、完成なさる
∴私たちは、慌てず焦らず失望しないで主に従って行く

I. 上に立つ権威

(1)国家、為政者は、神によって立てられている
神から委任された権威(絶対的な権威は神のみ)

∴ 神の権威 > 国家、為政者の権威

∴ 彼らは神のしもべ

国民、市民の益のため立てられている



神を畏れ、尊厳をもって、平安で落ち着いた一生を送る
テモテI 2・2

(2)国家や為政者が、神が求めること(もの)に反することを要求することがあれば

信仰者は拒否・抵抗すべき 例：偶像礼拝、基本的人権や自由を奪う

∴ 神に従う範囲内で、上に立つ権威に従う

(3)それ以外のことは従う、法を守るのが基本

∴ 権威に反抗する = 彼を立てた神の定め逆天

∴ 自分の身にさばきを招く

(4)支配者を恐ろしいと思うのは、悪を行う時 ⇒ 刑罰
善を行う時ではない ⇒ 賞賛

彼らは神のしもべ ∴悪を行う者に報復(彼らに神が委託したさばきの

(5)怒りを恐れて、ではなく、良心のためにも従う

||
神を畏れるがゆえ

II. 義務

(1)税を納める ⇒ その務めにいそしんでいる神のしもべの働きの報酬
公務員の報酬は税金が資源

(2)正しく使われているかどうか注視する（納めた後）（収支報告）
税金は公共の財産
為政者たちの野心や欲望のために乱用・隠ぺい・詐取がないか

(3)キリスト信者が人々に対して取るべき態度
すべての人に義務を果たす（ただ、形式的に果たすのではない）
税（直接税、間接税）を納める
まず神を畏れて、恐れなければならない人を恐れ、
敬わなければならない人を敬う

ペテロ I 2・17 すべての人を敬い、兄弟を愛し、神を畏れ、王を尊べ

III. 権利（民主主義、自由、法の支配のある所）

(1)選挙

投票による意思表示
務めを果たさない人、悪事を働く人には、票を投じない

(2)自由（信教、学問、集会、結社、職業、婚姻、住む所）

(3)法の支配（安全、身分、裁判、保障）

IV. 結び

キリスト信者は、この世から取り出され、再びこの世に遣わされている（証し人）
この世では旅人、寄留者
この世にいる間は、この世との係わりがついて回る

どう対応するか？ どう生きるか？

神のみこころは聖書によって知る
" を行うのは、聖霊の指導と力による
は善を行うこと

国家、為政者の権威は神によって委託された ∴神のしもべ（恵む、さばく）
キリスト信者もイエス・キリストの救いによって神の子、神のしもべとされた
与えられた自由を悪の言い訳にせず、神に従い、神のしもべに従うために用いよ
国家、為政者に従うのは、主に従う範囲内においてである
神に成り代わって、神に反することを要求するなら拒否・抵抗
それ以外の問題のないことに関しては、進んで従う